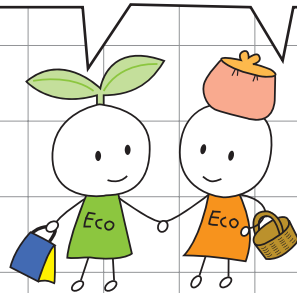


3. 麻生区内のエコの取組状況

(1) 区民の取組/住宅用太陽光発電

・川崎市でも一般家庭において自然エネルギー活用
の意識が高まっており、年々住宅への設置数が増
えています。

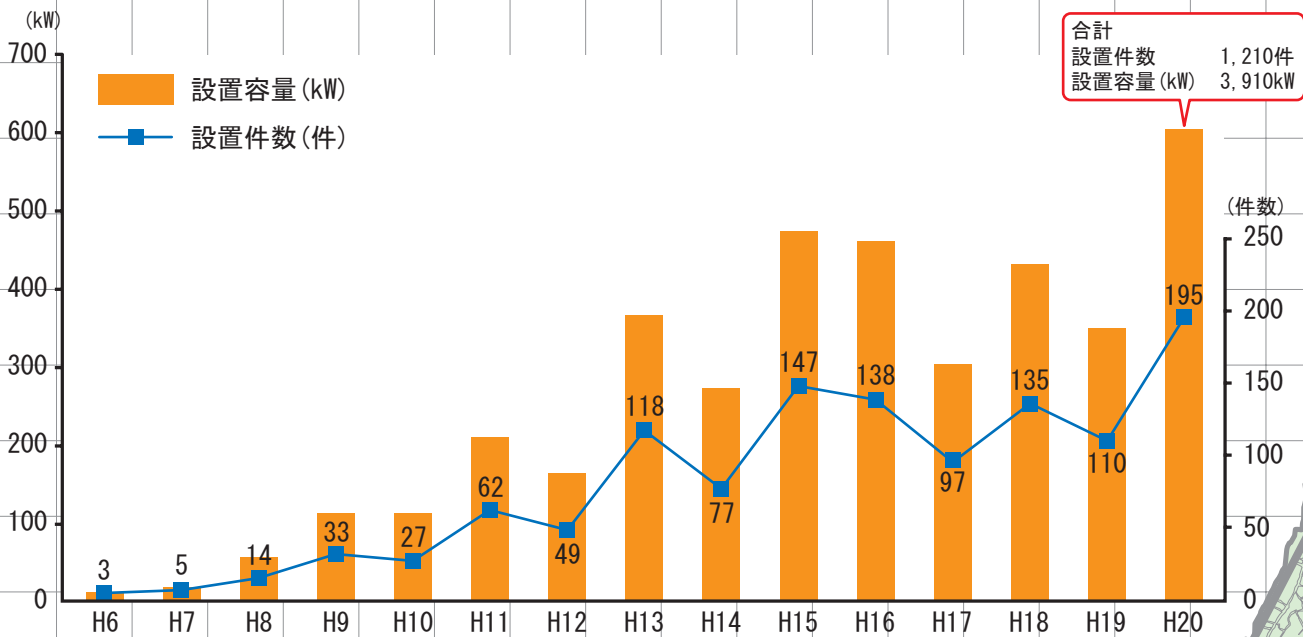


私たちは誰でしょう？
(答え：)

★ 住宅用太陽光発電設置箇所（補助金交付受給者）

※平成18年から20年に設置されたもの。それ以前は含まず。

川崎市における住宅用太陽光発電設備設置（件数と設置容量の推移）



※平成21年度設置申請数は、12月18日現在495件。（平成21年度募集数は、600件）

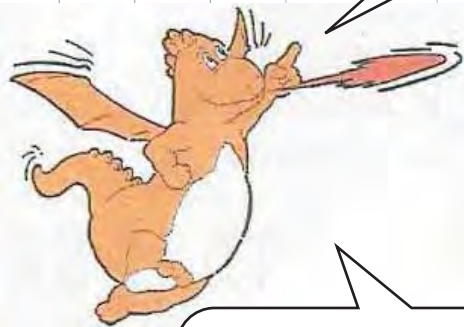


0 500 1000 2000 3000m

3. 麻生区内のエコの取組状況

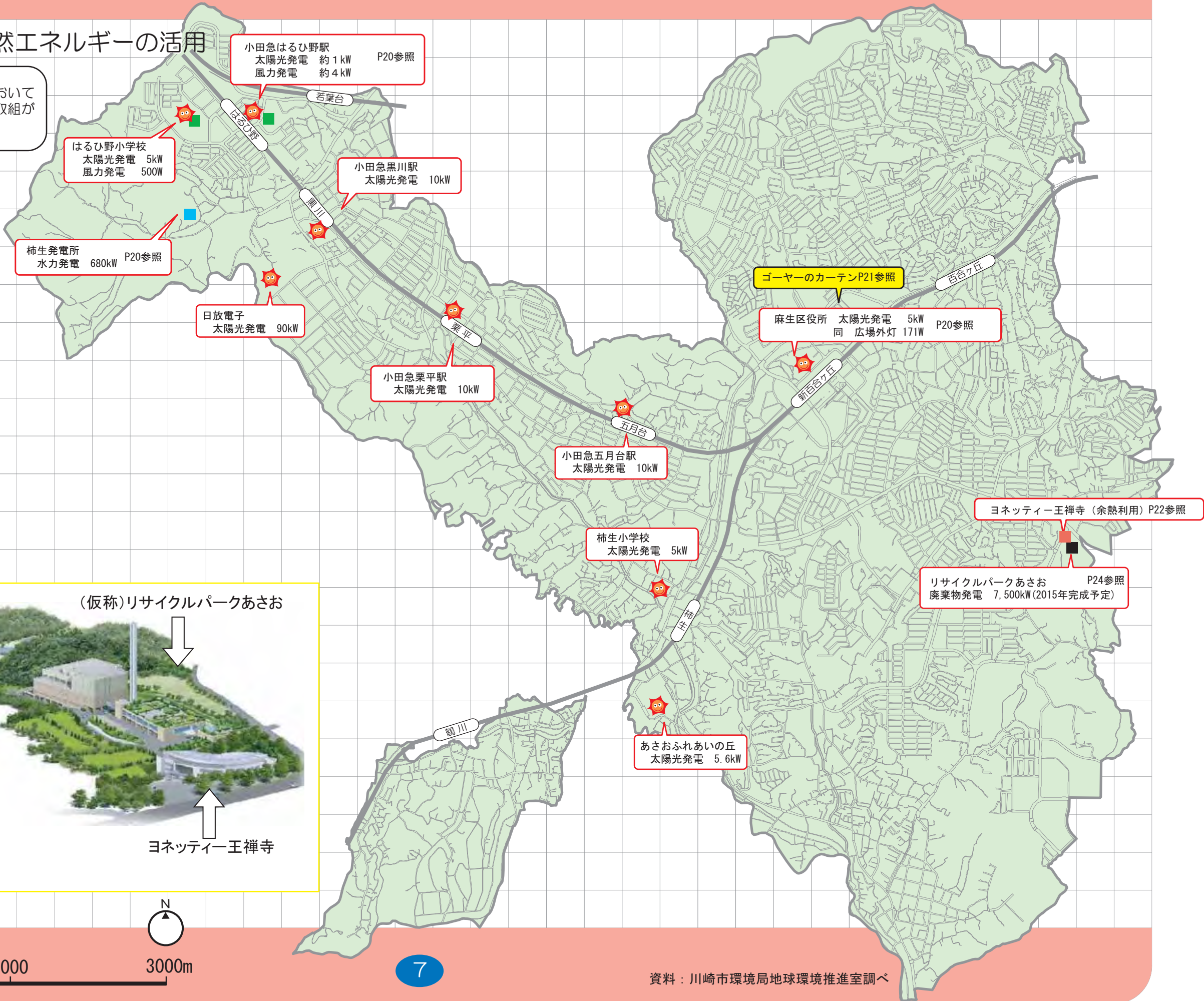
(2) 企業・行政の取組/自然エネルギーの活用

・麻生区では、企業、行政においても自然エネルギー活用への取組が活発に行われています。



さて、私は誰でしょう？
(答え：)

- 凡 例
- 太陽光発電設置場所
 - 風力発電設置場所
 - 水力発電設置場所
 - 廃棄物発電
 - 余熱利用



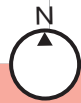
ヨネッティー王禅寺の全景



(仮称)リサイクルパークあさお



ヨネッティー王禅寺



0 500 1000 2000 3000m

3. 麻生区内のエコの取組状況

(3) 家庭におけるごみの減量化

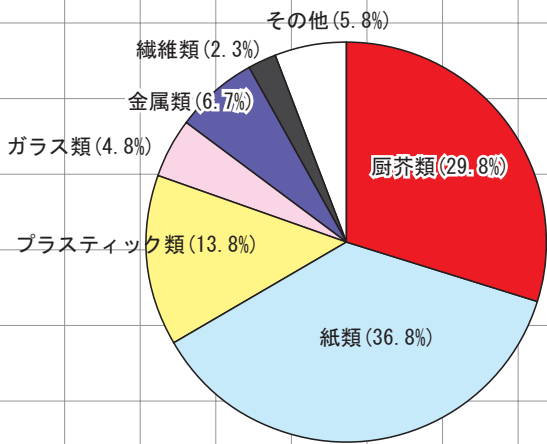
①資源集団回収

資源集団回収登録団体

<用語解説>

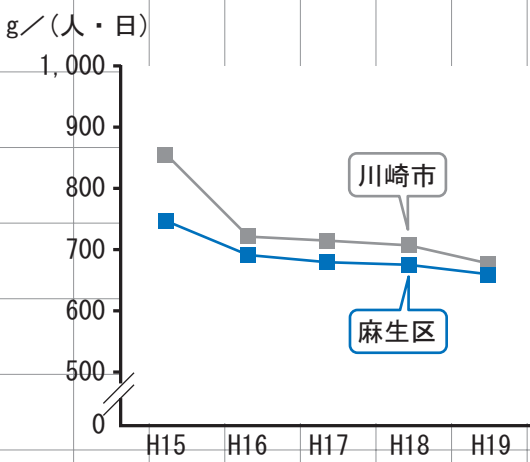
■資源集団回収
・町内会・自治会、PTA等地域の市民で組織される実施団体が各家庭の協力により、古新聞・古雑誌・古着等の資源化物を回収して資源回収業者に引き渡すこと。

②家庭系ごみの組成比率（重量比）

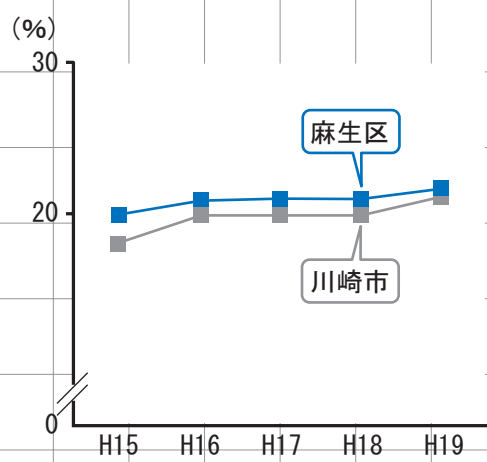


・家庭系ごみで多いのが紙類、生ごみ類です。このうち、古新聞・古雑誌などは資源集団回収が行われています。
・麻生区では、企業、行政においてもごみの減量化、資源化への取組が活発に行われています。
・このような取組で、家庭系のごみの排出量は年々減っており、資源化率が増えています。
・どのような資源に変わっているか考えてみよう！

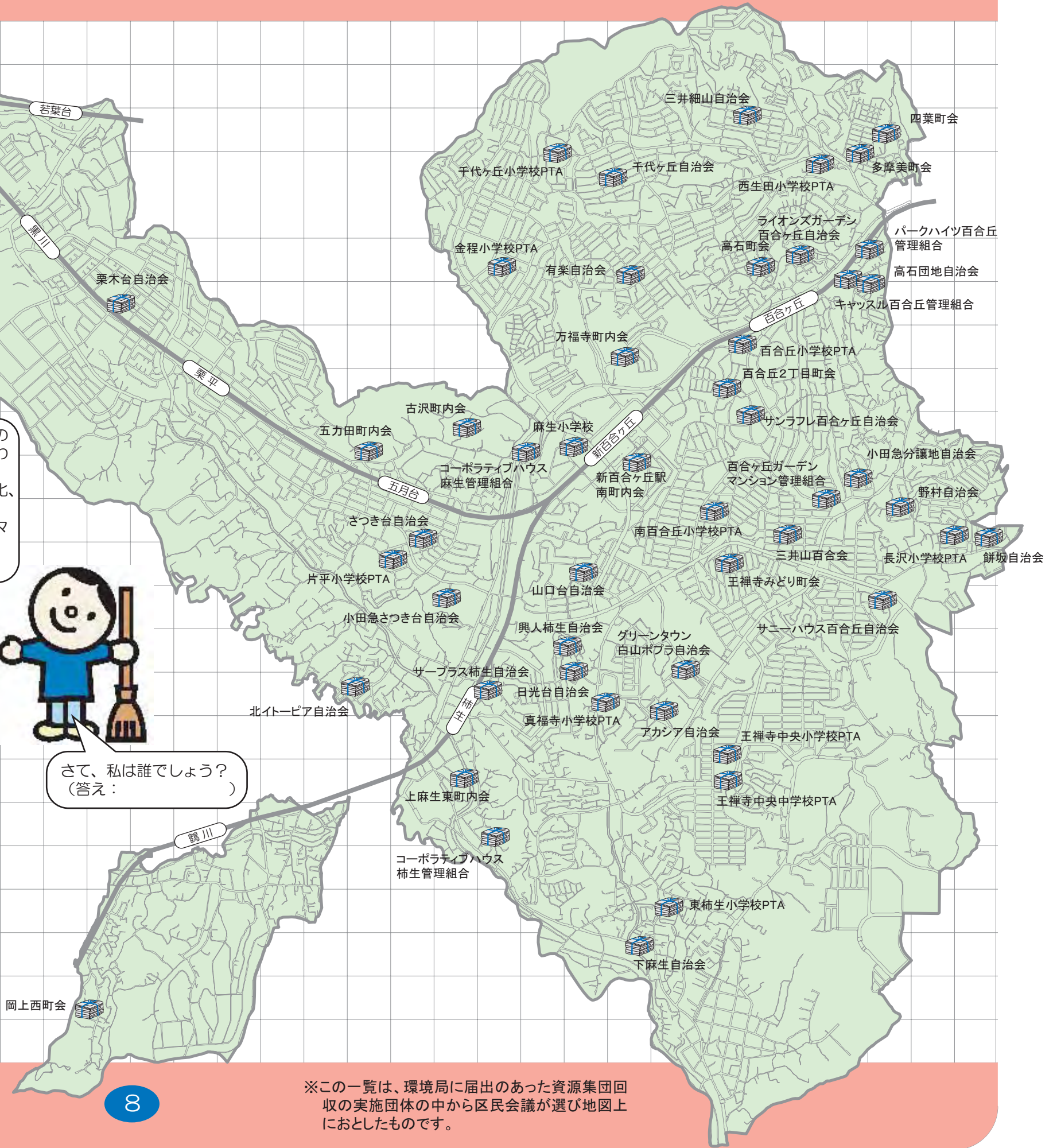
③家庭系ごみの排出量



④家庭系ごみの資源化率



川崎市環境局廃棄物政策担当（平成21年1月）調べ



※この一覧は、環境局に届出のあった資源集団回収の実施団体の中から区民会議が選り地図上におとしたものです。

3. 麻生区内のエコの取組状況

(4) リサイクルエコショップ・レジ袋協定店

川崎市は環境に配慮し、廃棄物の再利用や再生利用等に積極的に取り組んでいる店や商店街を広く市民の方に推奨するためにリサイクルエコショップとして認定している。

リサイクルエコショップでは主に次のような取り組みをしている。

- 1 適正包装の推進
- 2 エコマーク商品の販売
- 3 再生品及び再生利用品の販売
- 4 資源化物の回収場所の提供
- 5 リサイクル関連情報誌の配布拠点
- 6 減量化などの市の施策への協力

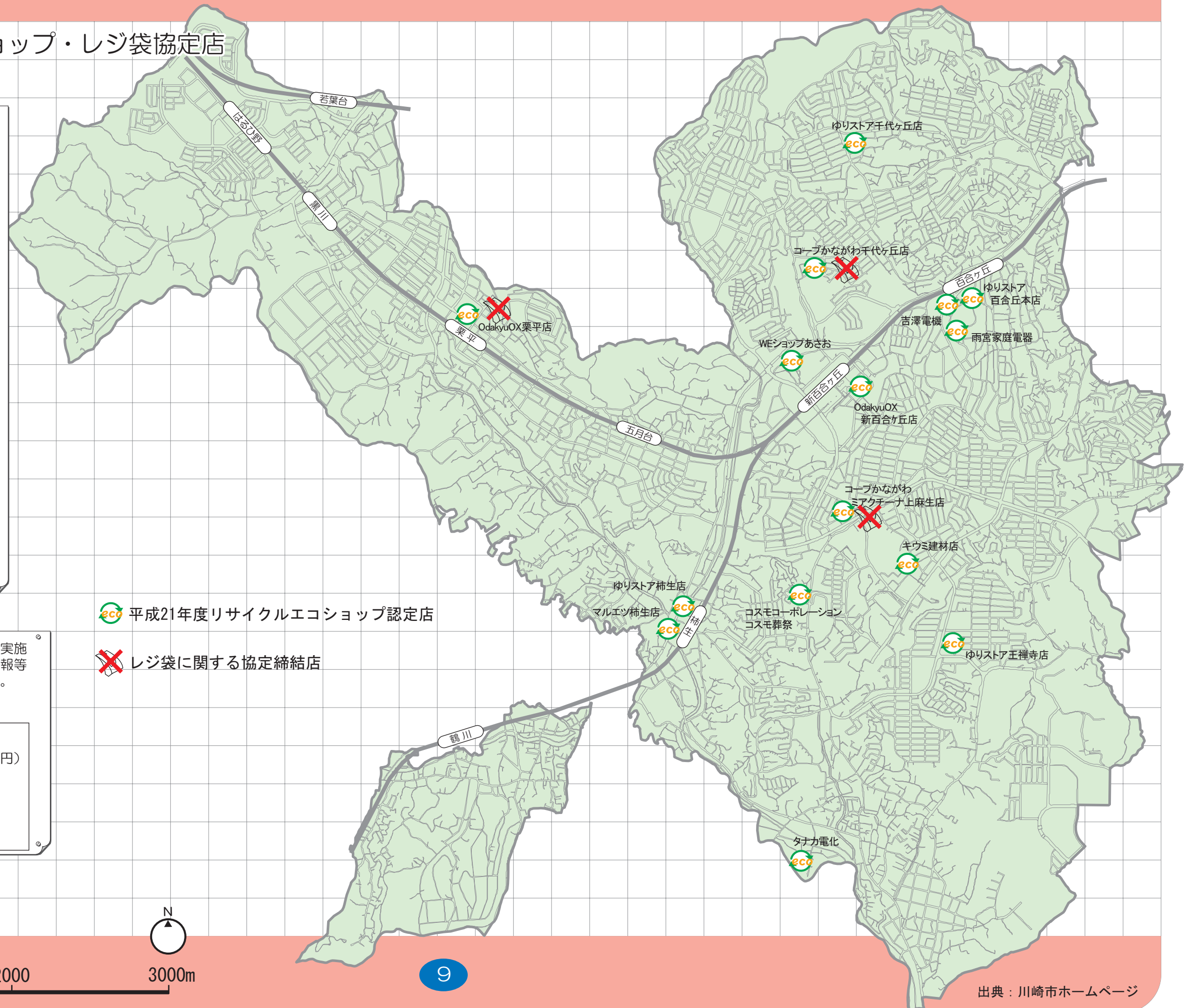


*リサイクルエコショップ認定店ステッカー

川崎市では、自主的にレジ袋削減に関する取組を実施している事業者及び市民団体と協定を締結し、広報等を通じてレジ袋削減に関する取組を支援している。

麻生区では、次の店舗と協定を結んでいる。

- 小田急商事（Odakyu Ox 栗平店）
 - ・平成19年11月1日からレジ袋を有料化（5円）
 - ・レジ袋収益は、川崎市へ寄付（緑化基金として活用）
- コープかながわ
 - ・レジ袋を有料化（10円）

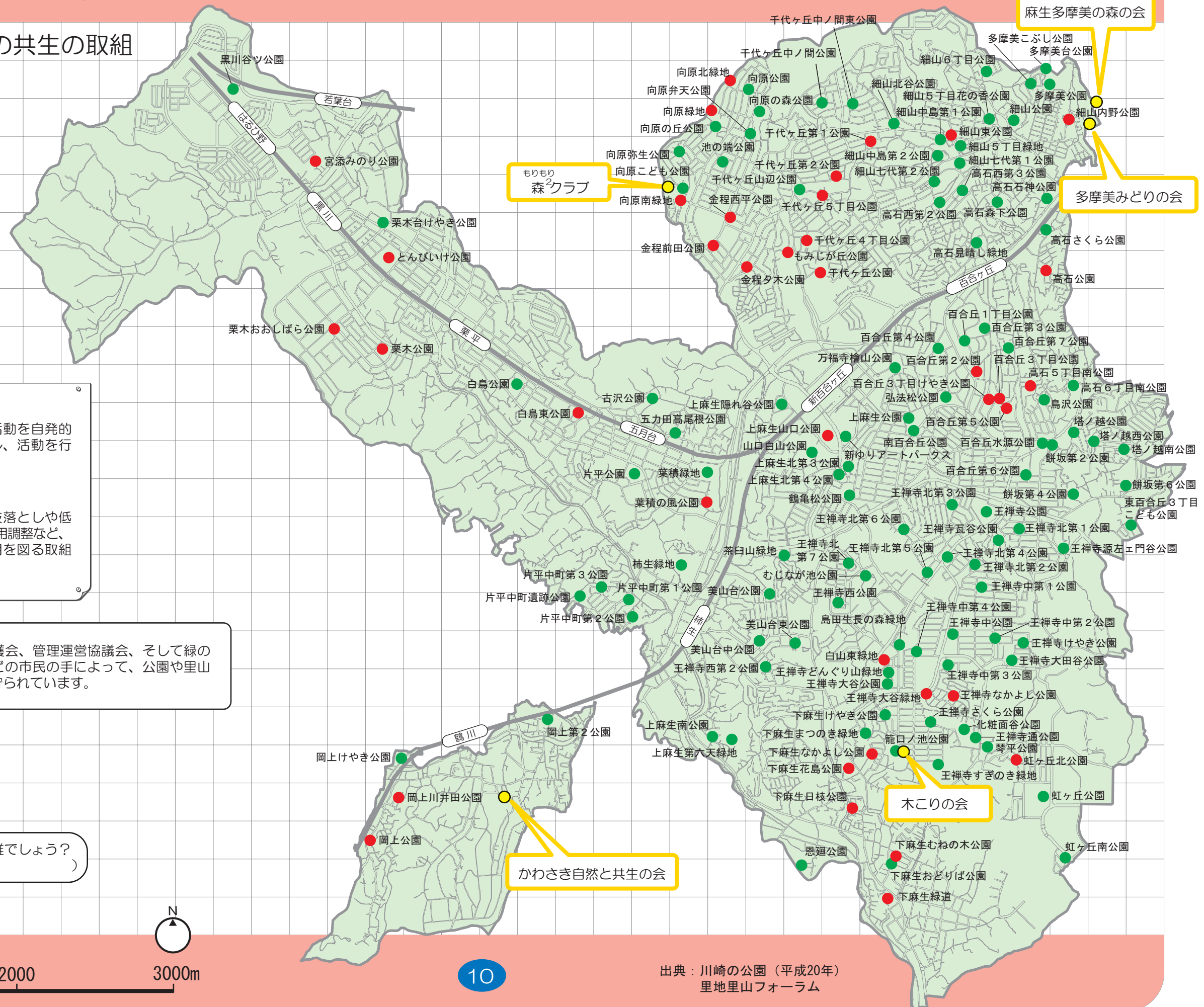


平成21年度リサイクルエコショップ認定店

レジ袋に関する協定締結店

3. 麻生区内のエコの取組状況

（５）自然保護、自然との共生の取組



- ・公園緑地愛護会、管理運営協議会、そして緑の活動団体などの市民の手によって、公園や里山などの緑が守られています。



さて、僕は誰でしょう？
(答え：)

3. 麻生区内のエコの取組状況

(6) 食と農業

①市民と農業

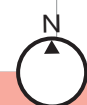
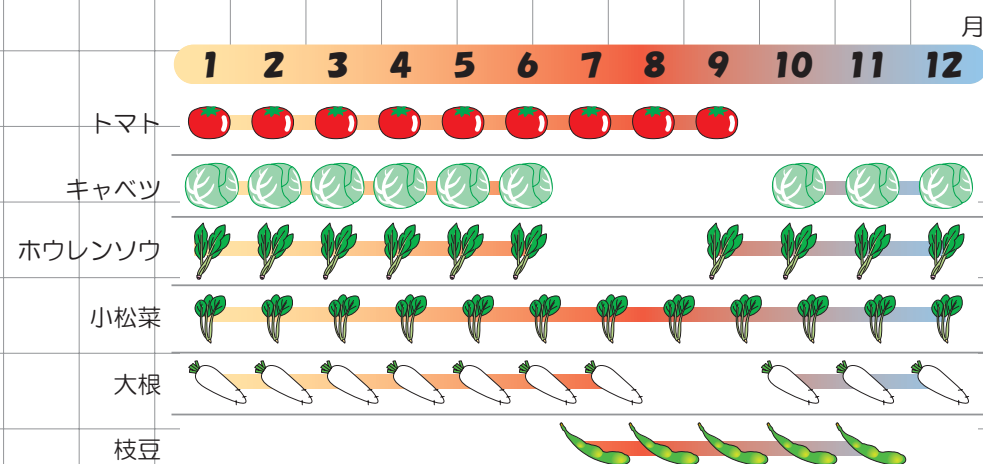


＜ファーマーズマーケット「セレスモス」＞

- ・セレスモスは、食と農についての情報発信のできる農業情報センター機能をもつ大型農産物直売所である。消費者へ安全・安心そして新鮮な農産物を提供している。
 - ・セレスモスで販売している農産物は、登録している農家が収穫したものを毎朝、各農家が持ち込んでいる。
 - ・生産者自身が販売される品物の値段を付けることが特徴。
- 取組場所：麻生区黒川172
事業主体：セレス川崎農業協同組合



②麻生区の主な作物が出回る時期



0 500 1000 2000 3000m

